

各校の成果と課題、「今後、力を入れて取り組む内容」

小学3年生

学校	教科	成果○と課題●	今後、力を入れて取り組む内容
川之江小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国平均とほぼ同程度の学力が身に付いている。 ○ 既習漢字の正しい読み書きができています。 ○ 理由を明確にして文章を書くことができています。 ● 文章の内容を正しく読み取ることに課題が見られる。 ● 話の内容の聞き取りに課題が見られる。 ● 情報を読み取って条件に応じて文章を書くことが苦手な児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの学習を継続し、基礎学力の定着を目指す。(音読・漢字練習・読書等) ・ 文章の読み取り問題を解く機会を増やす。 ・ 大切なことを箇条書きでメモする練習をしていく。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国平均を大きく上回る学力が身に付いている。 ○ 計算問題がよくできている。特に足し算や引き算の筆算が正確にできている。 ○ 身の回りにある物の長さや重さを推察して、適切な単位を選ぶことができています。 ● 問題の意味を理解して、場面に合う正しい掛け算の式を選ぶことができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ eライブラリ等を利用し、基本的な練習問題に継続して取り組む。 ・ 学習内容の定着を図るために、既習事項の復習プリントをする。 ・ 学習したことを日常生活に結び付ける体験を多く設定し、活用力を伸ばしていくようにする。
金生第一小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 話し手が伝えたいことを正しく聞き取ることができている。 ○ 基本的な漢字やローマ字の読み書きができています。 ○ 物語文や説明文を読み、登場人物の心情や事実を捉えることができています。 ● 中心となる言葉を見付け、文章を要約することが身に付いていない。 ● 情報の関係を考えて書くことを苦手としている児童が多くいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要約する力を身に付けるために、キーワードを用いたまとめや、短く自分の意見をまとめて表現する活動を積極的に取り入れる。 ・ 情報の関係を正確に整理し、まとめる力を身に付けるために、情報を活用する問題に取り組む。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大きな数や掛け算、割り算など、基本的な計算の力が身に付いている。 ○ 時間や重さなどの単位の関係を理解し、正しく使うことができています。 ○ 円の性質を理解し、半径や直径を求めることができています。 ● コンパスを使って、距離を求めるなど、知識を活用する問題を苦手としている。 ● 複数の資料を活用して、解法を考える問題に課題がみられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小テストを継続し、今後も正確に速く計算する力を向上させる。 ・ コンパスを使って同じ長さを測るなど、多様な学習経験を積むようにする。 ・ 文章や数値のみで問われている問題だけではなく、図や表、グラフ等と関連付けて考えるような、発展的な問題に取り組む。
金生第二小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の中心を明確にして、自分の考えをしっかりと書くことができています。 ○ 言葉の学習では、漢字やローマ字、国語辞典の使い方などが定着している。 ● 漢字の音読みと訓読みについての理解に課題がある。 ● 情報と情報を結び付けて考えたり、中心となる語や文を見付けたりすることに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な場面で感想を話したり書いたりする活動を継続して行う。 ・ 漢字やローマ字の練習を通して、読み書きについての定着を図る。その際、音読みや訓読みについても確認する。 ・ 言語活動を行う際、中心となる語や文を意識させる。 ・ 様々な資料を関連付けて考えたり、条件を付けて書いたりする学習を取り入れる。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 時刻の単位計算や、時刻を求める問題の正答率が高い。 ○ わり算の学習が定着しており、計算や文章問題、あまりの計算の説明などがよくできている。 ○ コンパスを使って長さを測り取り、等しい長さを見付けることができています。 ● 3桁×1桁の計算にミスが多い。 ● 乗法の計算のきまり(分配法則)の正答率が低い。 ● 1000倍した数を求める問題の正答率が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「はげみの時間」や家庭学習での反復練習を行い、基礎・基本の定着に努める。 ・ コンパスで長さを測り取るなど、道具の多様な使い方ができるよう、自主学習などを通して継続して練習する。 ・ 日常生活の中で、時計を読んだり、時間を計算したりする活動を行う。 ・ 文章問題等を解く際、計算のきまりを確認する。 ・ 10進位取り記数法についての理解が深まるよう、繰り返し学習を行う。

上 分 小	国 語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国平均とほぼ同程度でおおむね良好な状況である。 ○ 指定された長さや内容の中心について自分の考えを書くことがよくできている。 ○ 説明文を読み、叙述を基に文章の内容をよく捉えられている。 ● 様子や行動を表す言葉を知り、語彙を豊かにすることに課題がある。 ● 情報と情報の関係を理解し、考えと事例を区別して書くことに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感想や日記を書く際に、気持ちや様子を表す言葉を紹介し、共有することで語彙を増やしていく。 ・ 条件や話合いの内容を理解し、伝えたいことを適切な言葉を使って明確に表現する学習をする。
	算 数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国平均を上回り、たいへん良好な状況である。 ○ 10000 より大きい数について、数の相対的な大きさについてよく理解できている。 ○ 円の半径とコンパスの使い方や球についてよく理解できている。 ● かけ算での文章問題に合う式を考えることに課題がある。 ● 式と答えからそれに合う文章問題を考えることに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章問題で正しい式が導き出せるように、問題で大事な部分に線を引いたり、図や式に表現したりして学習していく。 ・ 式から文章問題を作ったり、作った文章問題を友達と解き合ったりして式と文章で表現した状況とがつながるようにしていく。
南 小	国 語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平均正答率が市や全国を上回っている。 ○ 言葉の特徴を理解し、正しく使うことができている。 ○ 作文問題では、条件通りに自分の考えを書くことができている。 ● 物語や説明文を読み、叙述を基に捉えることに課題が見られた。 ● 多くの資料の中から重要な情報を選択し、考えたことを文章に書く力に課題が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝の会の最後に「3分間辞書引きタイム」を行い、語彙を増やす活動を今後も継続していく。 ・ 授業の最初に3分間で物語文や説明文を読んで問題を解く練習をしており、今後も継続していく。 ・ 資料を見て、考える活動を取り入れていき、情報を活用する力を養っていく。
	算 数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平均正答率が市や全国を上回っている。 ○ 基本的な計算の技能が身に付いている。 ○ 時刻と時間や長さ、重さについて適切な単位を使ったり目盛りを読んだりすることができている。 ● 文章問題を解くための立式や答え方の説明をすることに課題が見られる。 ● コンパスで円や模様を書くことはできるが、コンパスの良さを使って問題を解くことに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の最初に1分間で九九の問題(25問程度)を解いている。今後は、たし算やひき算の問題にも取り組みながら継続していく。 ・ 立式するときには、自分の言葉で説明する練習を行う。 ・ プリントやeライブラリ等を活用し、繰り返し復習を行い、基礎・基本の定着を図る。 ・ コンパスを使うことの良さがよく分かるような問題に多く触れるようにする。
川 滝 小	国 語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習した漢字を、正しく読んだり書いたりしている。 ○ 物語文や説明文の内容が正確に読み取れている。 ○ 話し合った内容を正確に聞き取ることができた。 ● 条件に従って文章を書くことが十分身に付いていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章を書く活動を多くする。 ・ 指定された長さで、伝えたいことをまとめながら文章を書く力を高める。 ・ 段落の役割を理解して、内容を読み取ったり文章を書いたりする練習を行う。
	算 数	<ul style="list-style-type: none"> ○ かけ算・わり算などの基本的な計算が正確にできている。 ○ 身近にある時間や重さを推察し適切な単位を使うことができた。 ● かけ算の答えの求め方を、位に着目して説明する力が十分ではない。 ● 文章問題を読んで、題意に沿って立式する力が十分でない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小テストを継続し、基本的な計算力を高める。 ・ 計算の確かめをする時は、自分の言葉で説明する練習を行う。 ・ 文章問題では、題意を捉えて情報を取捨選択し、解答する練習を行う。
妻 鳥 小	国 語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字を正しく読み書きすること ○ 話の内容を正しく聞き取ること ● 説明文の事柄の内容を的確に読み取ること ● 指定された長さで文章を書いたり、書こうとすることの中心を明確にして文章を書いたりすること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字の読み書きを中心に、学習の基礎・基本がしっかりと定着するように、これまでと同様、小テストや間違った問題の直しを丁寧に行う。 ・ 文章中の重要な言葉や文に着目し、何を書いているかを読み取ることができると読解力を育てていく。 ・ キーワードを使って学習内容をまとめたり、自分の思いを書いたりすることで、表現する力が身に付くようにする。
	算 数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的な四則計算を正しくすること ○ 時刻や時間の計算 ● コンパスを使って正確に長さを写し取ったり、丁寧に作図をしたりすること ● 計算の仕方や式の意味を場面と結び付けて説明すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計算ドリルやプリント等を活用し、基礎的、基本的な計算問題を繰り返し行い、基礎学力が一層定着するよう努める。 ・ 定規で丁寧に直線を引いたり、コンパスを使って円や三角形を正確に描いたりする練習をくり返し行う。 ・ 言葉に着目し題意をつかんで立式し、どのように答えを出したのかを説明する機会を設定して取り組む。

松柏小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習った漢字を正確に読んだり書いたりすることができている。 ○ 物語文の内容を理解することができている。 ● 漢字の音読み・訓読みの理解が不十分である。 ● 指定された長さで、条件に合った文章を書くことが苦手である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の漢字練習で漢字の読み書きが定着しているので、今後も継続していく。 ・ モジュール学習や授業の中で、音読み・訓読みを含め、言葉の学習に力を入れていく。 ・ 自分の思いや考えを、指定された字数でまとめる学習を継続的に取り入れる。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な計算の技能が身に付いている。 ○ 全体的にどの単元の問題も正答率が高かった。 ● 文章問題を解くための立式や答え方の説明をすることが苦手である。 ● 基本的な計算や立式の間違いが数問あった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎・基本の計算問題は、今後も、家庭学習や朝のモジュール学習で繰り返し練習する。 ・ 授業の中で、文章問題の立式や自分の考えを説明する場面を作る。 ・ 問題を解いたときは、見直しを行うよう継続して声掛けし、単純な計算の間違いを減らしていく。
三島小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3学年に配当されている漢字を正しく読む力が付いていました。 ○ 物語の読み取りでは、登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えることができていました。 ● 会話文を読んで、叙述を基に大切なことを引用して話し方を考えることに課題が見られました。 ● 文章を書く活動では、条件に合った文を書くことに課題がありました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スキルタイムでは、フォローアップシートを活用し、漢字の書き取りや音訓読みの力を高め、語彙を増やすことができるようにします。 ・ 様々な種類の文章の内容を読み取ることを通して、伝えたいことや、それを支える理由を叙述を基に捉える力を身に付けていきます。 ・ 自分の考えとなぜそのように考えたのかその理由を伝え合う活動を通して、文章に書き表す力が身に付くように努めます。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 円の半径を求めることや、コンパスの使い方を正しく理解していました。 ○ かけ算やわり算の基礎的な計算問題がよくできていました。 ● かけ算やわり算の文章題においては、解き方を図で表したり、様々な説明の仕方で表したりする活用問題で課題が見られました。 ● 道のりを求める問題では、図から必要な距離を使って比較する活用問題の正答率が低かったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドリル学習やミニテストを継続して行い、積み重ねることで基礎的な計算の定着を進めていく。 ・ 計算の仕方について自分の言葉でまとめたり、図を活用したり、様々な説明ができるような学び合いの場を取り入れて、数学的なものの考え方を身に付くように努めます。 ・ 自分で課題を見付け、自主学習で間違った問題を解き直すなど、自ら学ぶ姿勢を育てていきます。
中曽根小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科の正答率は市平均を上回っている。 ○ 漢字を正しく書いたり、ローマ字を正しく読んだりすることができている。 ○ 物語の登場人物の気持ちや場面の移り変わりについて正しく捉えることができています。 ● 目的を意識したり、文字数や段落などを条件に即したりして文章を書くことが難しい。 ● 漢字の音読みと訓読みを理解できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業展開の工夫やICT機器の効果的な活用等、教師の指導力の向上に努める。 ・ 基礎的・基本的な学習を継続して行い、定着を図る。 ・ 図書室や学級図書、紙のまちe-Booksを日頃から利用することで読書の幅を広げ、表現力を育んだり語彙を増やしたりしていく。 ・ 国語だけでなく、他教科でも字数などの条件を設定して書く活動を取り入れる。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ わり算の意味について理解し、わり算が用いられる場面を式に表したり式を読み取ったりすることができている。 ● 教科の正答率は、市平均も全国平均も下回っている。 ● かけ算の意味を理解して立式することが難しい。 ● 大きな数の大きさの比べ方や表し方を考えることが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業のまとめや学期末において、繰り返し学習する場面を設定し、基礎・基本の定着を図る。 ・ 文章問題では、数量の関係に着目し立式できるように、図で表すなど場面をイメージする力を伸ばす。 ・ 日常生活と結び付けて、お金の計算をしたり数直線の一目盛りの大きさを考えたりして、数の相対的な大きさについて理解を深める。

中之庄小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 話し手が伝えたいことの中心を正確に捉えて聞くことができている。 ○ 様子や行動を表す言葉の正しい使い方について、概ね正しく理解している。 ● 複数の資料から必要な情報を選択したり、情報の関係を明確にして文章に表したりすることが苦手である。 ● 説明文の中から中心となる言葉や文を見付けることが苦手の児童が多い。 ● 指定された条件に合った文章を書いたり、自分の考えを明確にして作文したりすることが苦手である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校での読書時間を確保したり、宿題として読書を取り入れたりすることで、様々な分野の文章に慣れる機会をつくる。 ・ 授業のまとめとして、字数やキーワードなどの条件を提示して文章を書く活動を取り入れる。その際、Chromebook を効果的に活用する。 ・ 各教科において文章を書く活動を意図的に取り入れ、書くことに対する抵抗を減らす。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ あまりのある2けた÷1けたの計算や、わり算を活用する文章問題において正しく立式したり、あまりを適切に処理して答えを導いたりすることが概ねできている。 ○ 身近にあるものの長さについて、適切な単位を使うことができる。 ● 式の意味を理解し、場面に合う式を選択する力が十分でない。 ● コンパスを使って同じ長さを測り取る方法についての理解が十分でない。 ● かけ算のきまりやかけ算を活用する文章問題が苦手の児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝ドリルやChromebook を使ったドリル学習を繰り返し行い、基礎・基本の定着を図る。 ・ 個別学習や放課後学習を充実させる。 ・ 算数以外の時間にもコンパスを使う活動を意図的に取り入れ、コンパスの操作・活用について定着を図る。 ・ 文章問題に取り組む際、自分の言葉で解き方を説明したり、文章化したりする活動を多く取り入れる。
寒川小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2年生までの漢字の書き取りやローマ字については身に付いていた。 ● 物語の内容を読み取る力に課題が見られた。 ● 多くの資料の中から重要な情報を選択し、考えたことを文章に書く力に課題が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読書を通して、いろいろな物語にふれるとともに、読解力を付ける問題に取り組んでいく。 ・ 文を書く機会を増やし、文を書くことに対する抵抗を無くすとともに、文例を基に作文をする練習をしていく。 ・ 資料を見て、考える活動を取り入れていく。また、資料を見て、考えたことを文章に書く機会を増やし、情報を活用する力を養う。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大きい数、長さや重さの学習、わり算、かけ算の基本的な計算は身に付いていた。 ● 繰り上がり、繰り下がりのある足し算ひき算の計算に課題が見られた。 ● 式の意味を考え、場面や図と結び付けて考えることに課題が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苦手な学習に関しては、復習して学習内容を定着させていく。 ・ 正確に計算できるように、プリント等で復習していく。 ・ 文章問題に慣れるために文の意味を考え、立式していく活動を多く取り入れていく。
豊岡小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 話し手が伝えたいことの中心を捉えること。 ○ ローマ字を正しく読むこと。 ○ 物語の内容を読み取ること。 ● 3年生で学習した漢字を正しく読むこと。 ● 漢字の音読みと訓読みについて理解すること。 ● 文章の内容を読み取り、中心となる語や文を見付け、要約すること。 ● 情報と情報の関係について理解し、考えとそれを支える事例との関係を明確にして書くこと。 ● 自分の考えを、条件に従って明確な文章で書くこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明文の読解問題を宿題に出し、文章を要約する学習の機会を増やす。 ・ ふりかえりの時間を活用し、週に1回以上百マス作文を行う。その際に、条件を指定して、決められた長さで書く練習をさせる。 ・ 漢字の小テストを定期的に行い、読み書きや音読み・訓読みについての理解を定着させる。 ・ 読書の時間を充実させ、様々なジャンルの本に親しませる。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ わり算の立式をして、正しく問題を解くこと。 ○ 円の半径とコンパスの使い方について理解すること。 ○ 3桁×1桁のかけ算をすること。 ● 数の相対的な大きさについて理解すること。 ● 文章問題を解くために正しい計算の式を選ぶこと。 ● はかりの目盛りの読み方を理解すること。 ● 2つのコースの道のりを求めて比較し、何m短いかを求めること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の最初に復習問題を解く時間を設け、確実な定着を図る。 ・ はかりを用いて、身近なものの重さを量る経験を積み重ねる。 ・ 多様な問題に触れさせ、問われたとおりに答える方法を身に付けさせる。 ・ 文章問題を解くだけでなく、自分で問題を作って解く機会を増やす。

新宮小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平均正答率は、全国及び本市の平均正答率を大きく上回っている。 ○ 学習した漢字を正しく読んだり書いたりすることができている。 ○ 話合いの内容を正しく聞き取ることができている。 ● 話合いの様子から、必要な内容を選び、指定された文字数で文章を書く力が十分とは言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 習った漢字を正しく使って文章を書くことは大切なことなので、今後も継続して漢字の復習を行う。 ・ 文章の内容を正確に読み取るために、じっくりと読書に親しめる時間を確保していく。 ・ 指定されたキーワードを使ったり、定められた文字数で文章を書いたりする問題に慣れるよう、練習を行っていく。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平均正答率は、全国及び本市の平均正答率を大きく上回っている。 ○ 時刻と時間について考える問題では、時間の単位の関係を正しく理解したり、身近にあることの時間を正しく推察したりすることができている。 ○ 繰り上がりや繰り下がりのある足し算や引き算が正しくできている。 ● かけ算の計算問題はよくできているが、文章問題を解くためのかけ算の式を選ぶ力が十分とは言えない。 ● 重さについて考える問題では、身近にあるものの重さを推察して決められた重さのものを選ぶ力が十分とは言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 習った内容がきちんと身に付いているが、今後も忘れることのないように振り返りの時間をとっていく。 ・ 文章問題に取り組む中で、なぜそのような式になるのかを考えたり、説明したりする学習を行っていく。 ・ 生活の中で物の重さを実感できるよう、実際に物を持ったり、計ったりする活動を行っていく。
長津小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 物語の内容を読み取ることは目標値にとどいている。 ○ 物語の文章を読んで、感じたことや考えたことを共有することができている。 ● 下学年の漢字を書いたり、該当学年の漢字を読んだりすることに課題がある。 ● 段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書くことが苦手な児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スキルタイムや宿題等を通して、下学年や該当学年の漢字練習を継続し、漢字の定着につなげていく。 ・ 国語科だけでなく、他教科においても文章を書く機会を多く設定し、書く活動にスムーズに取り組めるようにする。 ・ 読書活動(宿題や図書室利用)を更に推進していく。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3桁×1桁のかけ算やあまりのあるわり算の答えを正しく求めるなど、計算の基礎が身に付いている。 ○ 身近にあるものの重さを推察して、そのものを選ぶなど、重さについての量感が身に付いている。 ● 10000よりも大きな数など、数の概念についての課題がある。 ● 文章問題を読み、それに合う式を選ぶことに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スキルタイムの時間に、eライブラリ等で既習内容の繰り返し学習を行う。 ・ 学習活動の中で文章題を読み、着目する数字や言葉に線を引き立式することをパターン化させる指導をしていく。また、自分の考えを書く活動も継続して行う。
小富士小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 物語の内容を読み取り、場面の移り変わりについて叙述を基に捉える問題で、正答率が高かった。 ● 第3学年に配当されている漢字を正しく読む問題で、正答率が低かった。 ● 文章を書く際に、指定された長さで文章を書いたり、段落の役割について理解し、2段階構成で文章を書いたりする問題の正答率が低かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的基本的な漢字の読み取りにおいて誤答が多く見られたので、漢字練習を繰り返し行っていく。 ・ 文章を書く問題において、問題を正しく理解し、決められた長さで書くことに課題があったので、字数制限を設けたり、キーワードを使ったりして文章を書く活動を積極的に取り入れる。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「時こくと時間」の内容において、身近にあることの時間を推測して、適切な単位を用いる問題で、正答率が高かった。 ● 計算問題において、正しく立式し、解答する問題で正答率が低かった。 ● 「円と球」の内容において、円の半径やコンパスの使い方については正しく理解しているが、コンパスを用いて長さを測り取る問題で、正答率が低かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的基本的な計算問題において誤答が多く見られたので、これまでの学習内容の復習を積極的に取り入れる。 ・ 図形問題に課題が見られたので、既習の内容を復習したり、実際に図形を動かしたりしながら学習する時間を設ける。

北小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ ローマ字を正しく読むことができている。 ○ 物語文を読んで、登場人物の気持ちを考え、問いに合った答えを選択できている。 ● 説明文を読んで、叙述を基に内容を捉えることに課題が見られる。 ● 条件に合わせて文章を書いたり、理由や事例を明確にして書いたりすることに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後もクロームブックを用いたタイピング練習でローマ字の定着に努めていく。 ・ 文章の内容読解のため、音読等を宿題に出し、読むことに慣れ親しませていく。 ・ 読解問題の練習を積み重ね、文章を読み取る力を身に付けていく。 ・ 今後もつづり方の時間を活用し、テーマに沿った内容を取り入れ、条件に合わせて書く力の向上を図る。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大きな数の表し方や読み取り方が理解できている。 ○ 基本的な掛け算や割り算の計算が定着している。 ● 立式はできるが、計算の説明をしたり、正しく計算したりすることに課題が見られる。 ● 長さや重さについての基本的な単位の変換に課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後もスキル等を活用し、基礎基本の四則計算（足し算・引き算・掛け算・割り算）の定着を図る。 ・ 結論に至った理由をはっきりさせ、問題を解決する力や、それを説明する機会を持たせることで、分かりやすく説明する力を向上させていく。 ・ 図や具体物を用いて、場面をイメージしながら立式できるようにし、実感を伴った理解の向上を図る。
土居小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既習の漢字を書くことについては正答率が高い。 ○ 物語の内容を読み取る中で登場人物の気持ちについて捉えたり、感じたことや考えたことを書いたりすることができている。 ● 話し手の意図を聞き取り、それを文章に書き表す力が不十分である。 ● 与えられたテーマに対し、自分の考えや理由を整理し、条件に合わせて意見をまとめる力が不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章を正しく読み取る力を身に付けるために読書に親しむ機会を設ける。ただ読むだけでなく、感想交流を取り入れ読みを深めていく。 ・ 聞いたことや考えたこと、感じたことを文章に書き表す活動を授業の最後に取り入れ、考えを書く力を付けていく。 ・ 文章を100字に要約する活動を授業に取り入れ、文章を正しく読み取り要約する力を付けるとともに、段落構成を意識した文章を書く力の向上を図る。 ・ 日常的な漢字学習を大切にし、漢字を書いたり読んだりする力の定着を図る。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 余りの出ない2けた÷1けたの計算は、理解できている。 ○ 時間の単位を理解し、正しい単位を選ぶことができている。 ● 文章問題の題意を理解し、正しく立式することに課題が見られる。 ● 与えられた問いに合う式を考え、問題を解くことに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 九九の定着にも課題が見られるため、かけ算を中心とした四則演算の復習問題を積み上げ、基礎・基本の定着を図る。 ・ 文章問題に慣れるために問題プリントなどを用いて練習する。その際、問題文の読み取り方、立式の仕方を考え、正しく解くことができるようにする。 ・ 道のりや長さの問題に取り組み、単位の関係を理解し、正しく解くことができるよう復習する。 ・ ロイロノートと書くことの両方をバランスよく取り入れじっくり考える力を付けていく。
関川小	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 放送を聞き、話の内容を理解したり、文章を読んで登場人物の気持ちを理解したりすることができている。 ○ 3年生配当漢字を読むことができている。 ● 時間が足りず、最後まで問題を解くことができていない児童が多かった。 ● 複数の条件の下で文章を書くことに課題がある。 ● 2年生配当漢字を書いたり、漢字の音読みと訓読みを区別したりすることに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の条件の下で文章を書く活動を定期的に取り入れる。 ・ 時間以内に問題を解き終えることができるように時間を意識して課題に取り組みさせる。 ・ ドリル型学習ソフト等を活用して、漢字の読み書きの学習を積み重ねる。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 割り算の文章問題を立式したり、正しく計算したりすることができている。 ○ 長さや重さに関して、単位を適切に使うことができている。 ● 時間が足りず、最後まで問題を解くことができていない児童が多かった。 ● 一万より大きい数では、位取りや数を相対的に理解すること、数直線に示された数を読み取ることなどに課題がある。 ● 2桁×1桁や3桁×1桁の計算方法が定着していない。 ● 求め方などの自分の考えを、文章で説明することに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立式したときに、なぜそうなったのかという理由や意味を考える活動を取り入れ、自分の考えを説明することに慣れるようにする。 ・ ドリル型学習ソフト等を活用して、一万より大きい数の学習を積み重ねる。 ・ 時間や条件を設定した問題に取り組み、条件を意識しながら解く活動を行う。